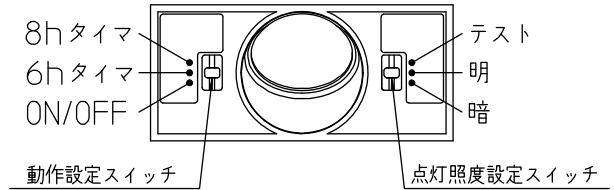


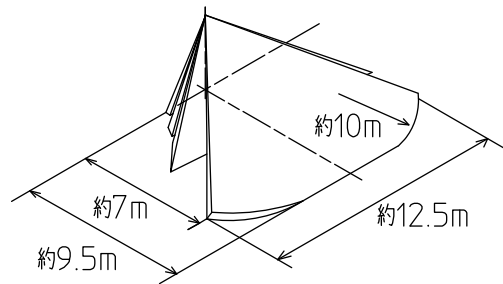
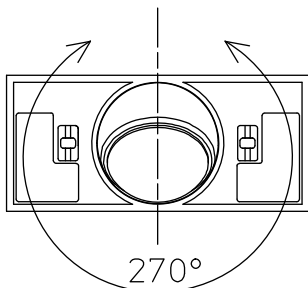
人感センサー

- この器具に付いている人感センサーは、感知条件（点灯照度、動作設定）の調節が可能です。
 - 点灯照度設定スイッチにより、器具が点灯する周囲の明るさ（暗、明）を選択することができます。
 - 動作設定スイッチにより、8hタイマー、6hタイマー、ON/OFFの3つのセンサーモードが設定できます。
 - 点灯保持時間（感知エリアから人が離れた後、消灯するまでの時間）は60秒です。
- 周囲の照度が設定照度以下になった時、センサー作動状態となり、感知エリア内に人が入ると全灯状態になります。又、感知エリア内で人が動いている間は全灯し続け、人がいなくなったり静止すると点灯保持時間後、センサー作動状態に戻ります。
- 周囲の照度が設定照度以上の時は点灯しません。

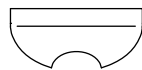


感知エリア

（取付高さ2m）・下図のエリア内に人が入ると感知し、器具が点灯します。



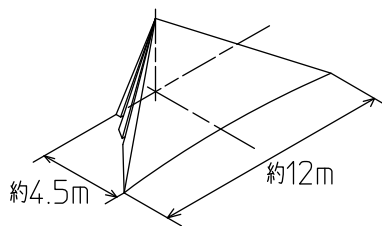
センサー回転角度



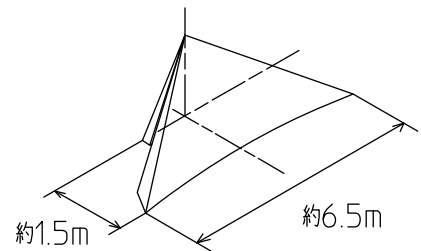
エリアマスクA



エリアマスクB



・エリアマスクAを使用し、
感知エリア正面の場合



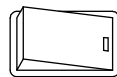
・エリアマスクBを使用し、
感知エリア正面の場合

連続点灯をする場合

（強制ON機能）

- 電源がONの状態一度電源をOFFにして、約3秒以内にONに戻すと約1時間器具は全灯しつづけ、その後、弱点灯及び消灯状態に戻ります。

電源がONの状態



約1時間後
弱点灯及び消灯状態

電源をOFFにする

約3秒以内に
電源をONにする

約1時間全灯

注意

- 人感センサーは、赤外線の変化（動き）を感知するものです。よって動物（犬や猫）により作動することがあります。
- 取付け高さが変わると感知エリアも変わります。
- 夏場など周囲温度が高い場所や、冬場で肌の露出が少ない場合など、感知しにくくなる事があります。
- 感知エリア内であっても、人が全く動かない場合は感知しません。
- センサーに向かって真正面より近づくと、感知距離が短くなる場合があります。
- 下記のような場合感知することがあります。

感知エリア内にガスコンロなど大きな熱源がある場合。
感知エリア内に風などでよくゆれるカーテンやふきんなどがある場合。
人体感知レンズに直接蒸気などがあたる場合。

本図面は2枚1組です

2/2